

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
前橋市二中地区

平成22年3月

群馬県前橋市

# 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	地区内居住人口の増加	人	2,218	2,284	2,050	確定 見込み ●	×	あり なし ●	1,994	H21年4月	×	引き続き人口減少に歯止めが掛からない。  <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	基盤整備としては事業も進み、健全な居住環境が整いつつあるが、人口が増加するような要因を構築することができなかった。
指標2	消防活動困難度	m	4,308	2,771	2,314	確定 見込み ●	○	あり なし	2,314	H21年4月	○	  <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	狭小道路は改善され、交通障害の解消や災害時における延焼防止など、良好な街なか住宅地が形成された。
指標3	通学路安全度	m	472	1,346	1,518	確定 見込み ●	○	あり なし	1,518	H21年4月	○	  <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	通学路における歩道が整備され、安全で安心した歩行者空間が確保された。
指標4	通行量	人	3,720	7,000	3,851	確定 ● 見込み	△	あり なし ●	3,278	H21年5月	×	来場者数は引き続き多いものの周辺への波及効果がなかった。  <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	起点創りとしては成功となり、評価できるが、今後は周辺へ波及するような施策を検討しなければならない。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	中央公民館の利用者数	人	181,033	/	290,000	確定 見込み ●	/	/	307,925	H21年4月	/	  <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	確定値が評価値を超え、想定よりも多くの人々が利用している。
その他の数値指標2	/	/	/	/	/	確定 見込み	/	/	/	H 年月	/	  <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	/
その他の数値指標3	/	/	/	/	/	確定 見込み	/	/	/	H 年月	/	  <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	/

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を持続させるために行う方策</li> </ul>	良好な街なか住環境整備の持続	二中地区(第一)土地区画整理事業・・・仮換地原案発表 二中地区(第三)土地区画整理事業・・・継続施行	二中地区(第一)は仮換地原案を発表し、本格的な事業着手となった。 二中地区(第三)は継続して移転及び道路工事を行い、H20末で進捗も8割を超え、事業完了に向けて進めている。	二中地区(第一)は仮換地指定を行い、移転及び道路工事など早期に事業の軌道に乗せていきたい。 二中地区(第三)は早期に完了できるように計画的、効率的に進めていく必要がある。
	にぎわい起点の持続(前橋ブラザ元気21)	にぎわいホールにおいてミニコンサートや展示イベントなどを開催。 また当施設を前橋市のホームページに掲載し、利用者が分かりやすいように施設案内や利用方法などを充実させた。	オープン以来、平成21年10月末時点で、来場者数が述べ270万人を超え、想定したよりも多くの来場者を記録した。	現在の来場者数が維持出来るように、継続したイベント等の開催や中央公民館、子育て支援施設の利用啓発を行っていく必要がある。
改善策 <ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの目標を達成するための改善策</li> <li>残された課題・新たな課題への対応策</li> <li>その他 必要な改善策</li> </ul>	街なか居住地のさらなる推進	_____	_____	既存の土地区画整理事業(二中地区(第一)、(第三))の早期完了を目指し、中心市街地で計画している千代田町三丁目土地区画整理事業については、平成21年12月1日に都市計画決定し、円滑な事業化を目指す。 また、厳しい経済情勢ではあるが、優良建築物等整備事業など民間活力と連携した街なか居住の推進を図る。
	起点づくりからにぎわい再生に向けた整備	広瀬川河畔緑地再整備事業(樹木の剪定、遊歩道の改修、フェンス交換、照明の見直し)	中心市街地を流れる広瀬川の河畔緑地について、バリアフリーを基本とした再整備を実施し、歩行者はもちろん車椅子でも円滑な通行を可能にした遊歩道が整備された。また、老朽化したフェンスや照明等を交換したことにより安全性はもとより景観の向上も図られた。	前橋ブラザ元気21を整備したことにより、多くの人が集まり、起点創りとしては成功した。しかしながら、通行量も減少するなど周辺への波及効果がない。そのため、周辺商店街へ人が流れるような魅力アップ創り、新たな拠点整備等を検討しなければならない。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
前橋市中心市街地活性化基本計画に基づく整備	基本計画に基づいて「都市再生整備計画」を策定し、中心市街地のリニューアルを図り、にぎわい再生に向けて整備を図っていく。	平成23年以降	平成23年度からの実施を目指し、各部署や関係機関との連携を図り、市民会議等を通じて市民ニーズを把握しながら、実施内容を検討する。